

平成27年度3／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰 3件

区分	表 彰 内 容
改善	県費負担を伴うことなく、県産白桃、マスカット等を活用したフェア等を開催してくれる事業者を発掘し連携することで、県産品のブランド化や販路拡大の推進を図った。
改善	市町に対し、河川等の水質事故発生時における採水方法を指導の上、採水容器等を配布したことで、市町による速やかな採水が可能となり、原因物質を特定できるケースが増加した。
改善	各班員が朝は業務予定、夜は業務実績を全班員にメールで送る「朝メール・夜メール」を導入したことで、時間管理意識の向上、情報共有、時間外勤務の減少に繋がった。

個人表彰 6件

区分	表 彰 内 容
改善	個人事業税の賦課事務について、国税連携システムを活用し、課税審査対象者の確定申告書のみを抽出し一括印刷することとし、また、対象者ごとに課税資料シートを作成し活用したことで、大幅な時間短縮を実現した。
改善	住宅を取得し不動産取得税の減額を申請する県民に対し、所得税の住宅ローン減税の準備を案内することで、不動産取得に係る税のワンストップサービスに繋がった。
改善	エクセルの機能を使い、雨量、河川水位・流量や予測洪水量がパソコン画面に自動でリアルタイムに更新され、図・表にて一目で確認できるシステムを製作したことにより、新田原井堰の水防業務を効率化した。
改善	各部所あての年度当初の業務に係る各種通知について、可能な範囲で施行日を統一し、冊子の形で送付することで、各部所の計画的な業務の執行等に繋がった。
改善	「大雨警報」「避難勧告」等のマグネットをカラーで作成し、防災配備時に管内地図のホワイトボードに貼付し、被害状況等の情報共有を図るツールとした。
改善	森林整備加速化・林業再生交付金事業に係る「簡易版費用対効果分析ファイル」を作成し、事業主体に配布したことで、事業主体の負担軽減と事業の円滑な実施を図った。

改善・・・職場や仕事の中で自ら取り組んだ改善内容やこれまでの改善事例をブラッシュアップした改善内容

提案・・・職場や仕事の中で気づいた点や研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案